

自然環境・住環境分野（防災配慮型建築人材養成履修モデル）

養成する人材 建築に加えて地盤・防災に関する科目を学び、主に構造設計に携わる建築士もしくは技術士補としての専門的知識をもつ人材を養成。

科目区分	1年次	2年次	3年次	4年次
	科目名	科目名	科目名	科目名
全学基礎教育科目	STEAM科目 ユニバーサル科目 等 32単位			
理工共通基礎科目	データサイエンスのための微積分Ⅰ [2] データサイエンスのための線形代数Ⅰ [2] データサイエンスのための微積分Ⅱ [2] データサイエンスのための線形代数Ⅱ [2] 基礎プログラミング[2] 基礎物理学[2] 基礎化学[2] 基礎地学[2] 理工学英語[2] フレッシュマンセミナーⅠ [2] フレッシュマンセミナーⅡ [2]			
理工社会実装教育科目	社会実装セミナーⅠ [2]	社会実装セミナーⅡ [4]	社会実装セミナーⅢ [2]	社会実装セミナーⅣ(卒業研究、課題探求型長期インターンシップ、海外留学)[8]
専門人材教育科目 (基礎科目)		<b>理工グローバルコミュニケーション [2]</b> <b>自然環境・住環境Ⅰ [2]</b> <b>自然環境・住環境Ⅱ [2]</b> 建築デザイン概論[2] 建築設計製図Ⅰ [2](建築士必須) デザインCAD[2](建築士必須) 現代建築論[2](建築士必須) 建築計画学[2](建築士必須) 住環境工学Ⅰ [2](建築士必須) 建築構造基礎[2](建築士必須) 建築構造力学Ⅰ [2](建築士必須) 地層学[2] 堆積学[1] 地球史学[2] 火成岩岩石学[2] 変成地質学[2] 土質力学Ⅰ [1] 自然災害・防災学[2] 地球科学基礎演習[2] 岩石学実習[2] 地質図学演習[2] 地層学演習[1]	都市計画論[2](建築士必須) 建築構造計画学[2] 建築材料学[2](建築士必須) 木造建築と木材[2] 鉱物科学[2] 地球資源学[2] 地球科学フィールド基礎演習[1]	
専門人材教育科目 (発展科目)		建築構造力学Ⅱ [2] 建築構造実験・フィールドワーク[2] 土質力学Ⅱ [1]	建築設計製図Ⅱ [2](建築士必須) 建築設計製図Ⅲ [2] 構造・耐震設計学[2] 建築施工学[2](建築士必須) 建築法規[2](建築士必須) 地質学と社会[1] 野外地質調査実践演習[4] 地球科学外国語文献講読[2] 地球科学セミナー[2]	